第２回和泉市福祉でまちづくり委員会　振り返り資料

【開催日時】　令和５年１２月２５日（月）午後１時３０分から午後３時３０分

【議題】

第５次和泉市地域福祉活動計画の具体的取り組みについて

【主な内容】

①第１回の振り返りを行い、委員からの提案とその対応を報告した。

②地域福祉活動計画策定までのスケジュールを伝えた。

③地域福祉計画・活動計画取り組み一覧表の内容について委員より意見をいただいた。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 提案 | その場対応 | 活動計画への反映 | 対応状況 | 対応済 |
| 第１回 | 活動計画及び市社協の活動の市民への周知 | 完成次第、地域（ワークショップ参加者）へお届けすると説明 |  | 完成次第、活動計画を届ける予定 | 済 |
| 地域福祉に関心を持ってもらうための活動（防災をテーマにするなど） | 活動計画への反映を検討 | 掲載 | 防災訓練、講習会、研修会を開催できるよう検討中  ⇒研修会や訓練について記載。地域福祉に関心をもってもらうため、広報周知の工夫をすることを記載。 | 済 |
| 地域から行政へボトムアップできる仕組みづくり | 活動計画への反映を検討 | 掲載 | 仕組みを検討中  ⇒「協議の場」の強化により、地域の情報を行政にあげやすくする。 | 済 |
| 市民と地域のつながりの強化 | 活動計画への反映を検討 | 掲載 | 居場所づくりの検討中  ⇒地域とのつながりの機会の創出について記載。 | 済 |
| 担い手の確保 | 活動計画への反映を検討 | 掲載 | 担い手講座の開催を予定  ⇒引き続き講座を開催することを記載。 | 済 |
| 市民への周知方法の工夫（動画やSNSなど） | 活動計画への反映を検討 | 掲載 | より周知できるよう、回覧板の工夫を検討中  LINEで周知をしている団体もある。モデル実施中  ⇒わかりやすい、見やすい表現にすることを記載。 | 済 |
| 第２回 | 取り組みについて地域がどう関わるのかイメージ図を作成する | イメージ図を掲載する。  （吉田副市長）市や市社協、その他団体が使用できる統一した市民を中心としたイメージ図とする。 | 掲載予定 | 市民を中心としたイメージ図を作成中 |  |
| 地域福祉計画と地域福祉活動計画を１冊にまとめる | これから議論する |  | ２つの計画を１つにします | 済 |
| 情報伝達方法の見直し | 計画への反映を検討 | 検討中 | 検討中 |  |
| 町会・自治会、校区社協が合同で活動する | 計画への反映を検討 | 検討中 | 検討中 |  |
| 公的サービスで賄えない日常生活支援をどう支えるかを今後５年間で検討すること | 計画への反映を検討 | 掲載 | 「日常生活支援の強化意識の向上(地域包括ケアシステムの構築)」という取り組みを記載。 | 済 |
| 子どもや引きこもりの人等を受け入れる市民の意識の醸成 | 計画への反映を検討 | 掲載 | 地域共生社会の主役が地域住民であることの「住民の意識改革」という取り組みを記載。 | 済 |
| 自助・互助・共助・公助の整理について | （吉田副市長）本日の議論を踏まえて（互助）は使わず、自助・共助・公助で整理する。 |  |  |  |
|  | 子どもの居場所、障がい者の居場所について | 居場所についてはハード面とソフト面のこととネットワークの居場所があるので整理しながら事務を進めていきたい。 |  |  |  |
| 自助・共助・公助の連携について | （吉田副市長）新年度からしっかり議論して５年がかりで、みんなが協力して、この地域福祉を盛り上げていくっていう形を築いていきたい。 |  |  |  |